



かなざわ水害
ハザードマップアプリ
(にげまっし)

金沢市

水害ハザードマップ (洪水・浸水・津波)

～水害時の安全避難ガイド～

安全な避難のため、このパンフレットを活用しましょう!

POINT 01

危険箇所を確認

洪水ハザードマップを見て、自宅とその周辺が浸水するおそれがあるかを確認しましょう。

POINT 02

防災情報を入手

台風の接近など、災害の発生が予想されるときは事前に防災情報の入手に努めましょう。

POINT 03

避難行動を知る

発表される避難情報の内容に応じて、避難のタイミングと避難先、非常時持ち出し品を確認しましょう。



令和6年5月

洪水時の避難行動フロー

洪水や土砂災害の危険性がある区域にいる場合、**原則立ち退き避難**が必要です。
皆さま自身で自宅などの災害リスクと避難行動を確認しましょう。

家がある場所は次の区域に含まれますか？ ▶地図面を見て確認しましょう！



河岸侵食



氾濫流



土砂災害警戒区域

はい

いいえ

家がある場所は浸水しますか？ ▶地図面を見て確認しましょう！

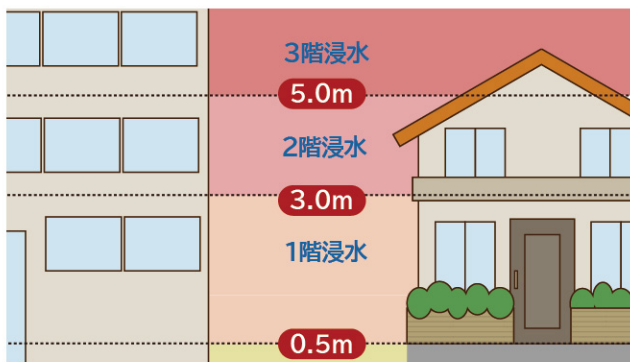
はい

いいえ

最上階の部屋は浸水しますか？ ▶地図面を見て確認しましょう！

はい

いいえ



☐ 早期立ち退き避難
警戒レベル3で浸水想定区域の外へ避難

☐ 立ち退き避難
警戒レベル4までに浸水想定区域の外へ避難

指定緊急避難場所へ

親戚・知人宅へ



日ごろから避難先について
家族で話し合っておきましょう

例外 以下3つの条件が確認できる場合

☐ 屋内安全確保(垂直避難)も可能
建物内の安全な場所に避難

【3つの条件】

- ①河岸侵食・氾濫流・土砂災害
警戒区域に入っていない
- ②最上階の部屋は浸水しない
- ③水が引くまで我慢でき、食
べ物・飲み物の備えが十分



避難行動時の留意事項

- 親戚・知人宅などへ避難する場合は、各市町のホームページでハザードマップを確認しましょう。
- 土砂災害の危険がある場合、既に屋外に移動することが危険な場合には自宅の斜面と反対側の2階以上の部屋等へ移動しましょう。
- すでに浸水が始まっている、外が危険な状態である場合は、垂直避難をしましょう。

【参考】避難場所の違い

一時避難場所

家庭や自主防災組織、職場などであらかじめ話し合っておいた公園や空き地、コミュニティーセンターなどで、災害発生時に一時的に避難する場所です。

市指定の指定緊急避難場所

指定緊急避難場所：災害の危険から命を守るために緊急的に避難する場所です。

学校、公民館など



指定避難所も兼ねています。
指定避難所とは自宅が被災して帰宅できない場合、一定期間、避難生活を送る場所です。

公園、広場

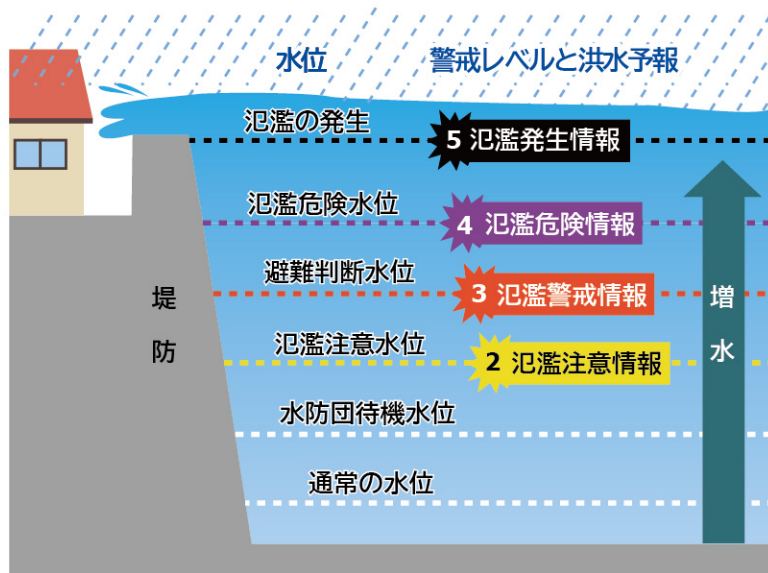


警戒レベルと避難行動

身の回りで危険を感じたら、市の避難に関する発令を待たずに、自主的に避難を開始してください。

警戒レベル	金沢市の避難情報	国交省・気象庁の防災気象情報	皆さんがとるべき行動
レベル 5	緊急安全確保	氾濫発生情報 大雨特別警報	命の危険！直ちに安全確保！  ●災害が発生、または切迫しています！命の危険があるため、直ちに安全確保を！
<警戒レベル4までに必ず避難！>			
レベル 4	避難指示	氾濫危険情報 土砂災害警戒情報	危険な場所から全員避難  ●安全を確保できる場所に避難。 ●自宅が安全なら屋内安全確保。 ●移動が危険だと思われる場合には、その場に留まり、安全確保を！
レベル 3	高齢者等避難	氾濫警戒情報 洪水警報 大雨警報	危険な場所から高齢者等は避難  ●避難に時間を要する高齢者等の要配慮者は、安全な場所へ避難。 ●その他の方は、避難の準備を開始。危険だと思ったら早めに避難。
レベル 2	—	氾濫注意情報 洪水注意報 大雨注意報	自らの避難行動を確認  ●ハザードマップ等で避難経路・避難行動を再確認
レベル 1	—	早期注意情報	災害への心構えを高める  ●防災気象情報に注意

■水位の変化と洪水予報



■土砂災害にも注意！

大雨が降った場合には、土砂災害が発生する危険性もあります。けがが崩れて、建物を押しつぶしたり、押し流したりするおそれがあります。



【地図上の表記】

土砂災害特別警戒区域：土砂災害警戒区域のうち、被害を受けるおそれが高い区域



土砂災害警戒区域

：土砂災害が発生したときに被害を受けるおそれがある区域

防災情報の入手方法

金沢市



避難情報を発令した場合は、様々な方法でお伝えします。
自分にあった方法で、避難に関する情報を受け取ってください。

メール、電話、
ファックス



災害情報
メール



テレビ
(データ放送)



インターネット、
SNS



同報防災
無線



電話、
ファックス



自主防災会 など

住民の皆さま

避難行動要支援者(高齢者や障がいがある方)

new!

かなざわ水害ハザードマップアプリ(にげまっし)

現在地の洪水・内水・津波のハザードマップの表示や、避難所の開閉状況確認、現在位置でのカメラ画像に浸水深を表示させる機能が利用できます。
日頃から利用し、いざというときに備えましょう。



情報が届く

災害情報配信サービス (金沢ぼうさいドットコム)

気象警報、避難指示などが
配信されます。

<http://kanazawa-bousai.com/top.php>



事前登録

金沢公式LINE・SNS

LINE

X(旧Twitter) @CityofKanazawa



事前登録

Yahoo!防災速報アプリ

避難情報等、プッシュ通知
で配信されます。



事前登録

緊急速報メール

※登録不要

緊急情報が携帯電話に一齐に配信されます。



情報を集める

ハザードマップ

市内の洪水、津波、土砂災害などの
ハザードマップを確認できます。



かなざわ雨水情報

市内の雨量や河川の水位を確認
できます。



防災無線情報 AlertQue

同報防災無線の放送を聞き逃した
ときはこちら。

<https://city-kanazawa.alertque.net/>



石川県河川総合情報システム

県内の雨量や河川の水位を確認
できます。



気象庁キキクル(危険度分布)

災害のリアルタイムの危険度が
わかります。



川の防災情報(国土交通省)

全国の雨量や河川の水位を確認
できます。



避難時の心得

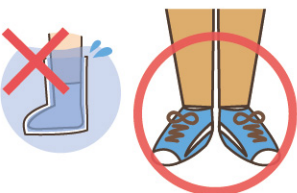
1 避難するときは市役所・消防機関・警察機関の指示に従い、ラジオ・テレビ・広報車等から最新情報を収集しましょう。



2 非常時持ち出し品等の持ち物は背負いましょう。手はなるべく自由にしましょう。



3 長靴は中に水が入って歩きにくくなります。もちろん裸足も禁物です。ひもつき運動靴にしましょう。



4 隣近所の声かけから、地域での「助け合い」を大切にしましょう。病人や歩行困難な人は隣近所で協力して避難しましょう。



5 先導する人は、くぼみや溝を確かめるため長い棒を杖にしながら歩きましょう。



6 浸水深が50cm以上になると、避難に際して危険を伴うことがあるので、無理せず周辺の安全な建物へ避難しましょう。



7 自動車はもちろん自転車の移動は控えましょう。流されたり、車内に閉じ込められる可能性があります。



非常時持ち出し品・備蓄品チェックリスト

非常時持ち出し品

ご自身やご家族の状況にあわせて必要なものを準備しておきましょう。



避難時の持ち物は、家族構成を考えて必要最低限(3日分)は用意し、すぐに持ち出せる場所へ保管しておきましょう。

- | | | |
|---|--|--|
| ☐ 水 ※1人あたり500ml×3本 | ☐ 懐中電灯 | ☐ 洗面用具・歯ブラシ |
| ☐ 食品(調理がいないもの)
※1人1日あたりおよそ3食分 | ☐ 携帯ラジオ | ☐ マスク |
| ☐ ヘルメット・防災ずきん | ☐ 予備電池・携帯充電器 | ☐ 携帯トイレ |
| ☐ 衣類・下着 | ☐ 救急用品セット
(絆創膏、包帯、常備薬など) | ☐ 生理用品・ゴミ袋 |
| ☐ レインウェア | ☐ 使い捨てカイロ | ☐ 貴重品
(現金・身分証明書など) |
| ☐ 紐なしの歩きやすい靴 | ☐ 軍手 | ☐ タオル |

高齢の方と暮らす家庭

- | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|
| ☐ 持病薬・お薬手帳 | ☐ 予備の老眼鏡 |
| ☐ 補聴器・杖 | ☐ 入れ歯・洗浄剤 |
| ☐ 大人用紙パンツ | |

小さな子どもがいる家庭

- | | |
|--|---------------------------------|
| ☐ 液体ミルク・使い捨て哺乳瓶 | |
| ☐ 離乳食 | ☐ 子ども用食器 |
| ☐ オムツ・お尻ふき | ☐ 子どもの靴 |

非常時備蓄品



浸水により停電・断水などライフラインが途絶される可能性があります。非常用備蓄に努め、ローリングストックを取り入れましょう。

- | | |
|-----------------------------------|--|
| ☐ 飲料水 | 1人1日3ℓを目安に用意 |
| ☐ 燃料 | 卓上コンロ、携帯コンロ、固形燃料 など |
| ☐ 非常食品 | 乾パン、缶詰やレトルト食品、栄養補助食品 など |
| ☐ その他の生活用品 | 生活用水(風呂や洗濯機に備蓄しておくなど)、ポリタンク、毛布、寝袋、洗面用具、トイレトーパー、なべ、やかん、バケツ、使い捨てカイロ、ろうそく、ロープ・スコップなどの工具、ドライシャンプー、新聞紙、ビニールシート、布製ガムテープ、ラップ、ゴミ袋、携帯用トイレ、ペットフード(ペットがいる場合) など |

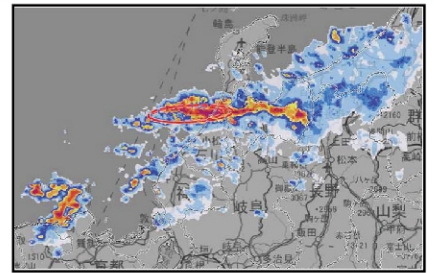
災害につながる気象情報

記録的短時間大雨情報

土砂災害や浸水害、中小河川の洪水害の発生につながる情報です。
数年に1度しか降らないような猛烈な雨で、災害との関係が強いです。
災害が起きる一歩手前か、すでに起きている可能性があります！

※発表基準（気象庁）：石川県は1時間雨量が100mmを観測・解析した場合

《近年の発表状況》令和4年8月4日：小松市、白山市付近



「気象庁 HP より：線状降水帯の発生状況」

顕著な大雨に関する気象情報

線状降水帯が発生して、災害発生の危険度が急激に高まっている状況です。
そのため、「線状降水帯」というキーワードを使って解説される情報です。
この情報は警戒レベル4相当以上の状況で発表されます。

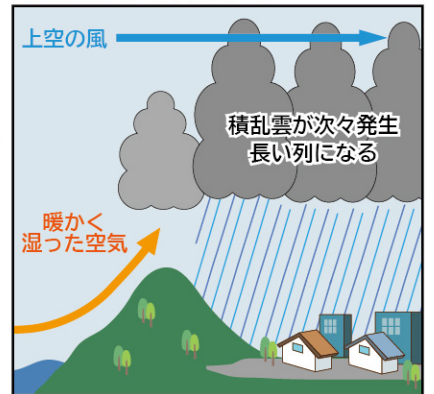
《近年の発表状況》令和5年7月12～13日の大雨：かほく市、津幡町、内灘町付近

線状降水帯

積乱雲が列をなし、数時間にわたって同じ場所を通過または停滞します。
心構えを一段高め、大雨に関する情報に注意が必要です。

《近年の発表状況》令和5年7月12日 21：30：かほく市、津幡町、内灘町付近

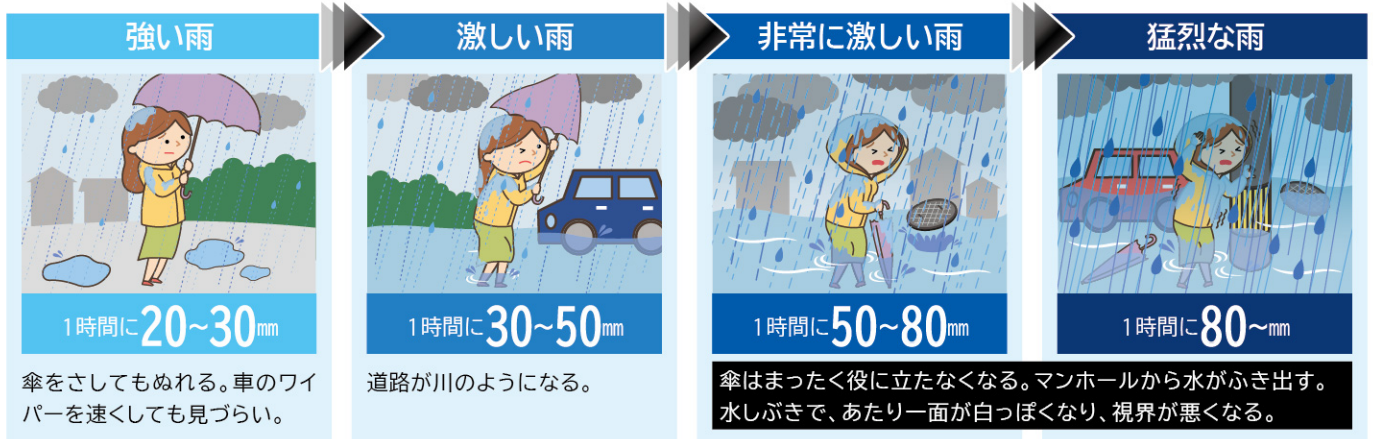
線状降水帯発生のメカニズム



雨風の強さ

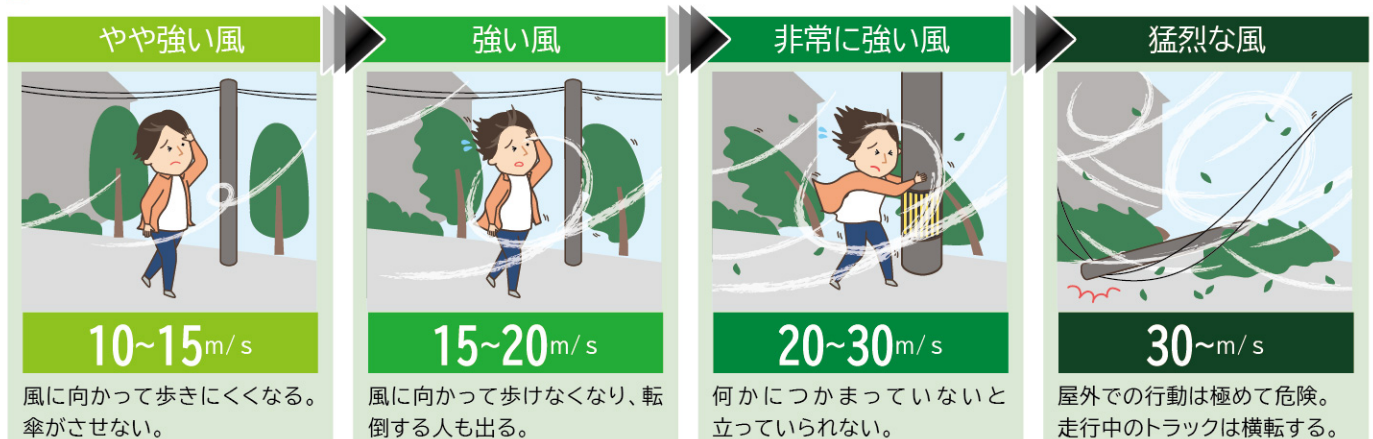
雨の降り方と周囲の状況

《近年の発表状況》令和5年7月12日：かほく市：最大降雨量 85.5mm/h
令和4年8月4日：白山河内：最大降雨量 108.0mm/h



風の強さと周囲の状況

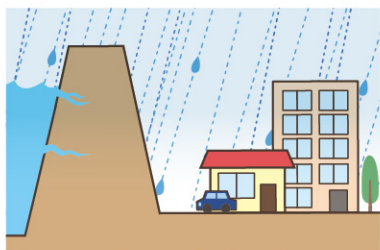
《近年の発表状況》平成30年9月4日：金沢：最大瞬間風速 44.3m (台風21号)



外水被害とは

- 外水被害は、大雨による河川の増水により、堤防が決壊するか、川の水が堤防を超えるなどして起こります。
- 家屋の倒壊・流出などの危険がある区域では、区域外への早期立ち退き避難が必要です。

堤防が決壊により大きな被害が発生！



大雨などにより川の水が堤防いっぱいまで増えると、堤防に水の圧力がかかり始めます。



水が増え、水の力に堤防が耐えられなくなり、堤防の一部が崩れ始めます。



堤防の崩れた場所は一気に拡がり、勢いよく水が流れ出し、建物に襲いかかります。

建物の倒壊・流出に注意！

河岸侵食



(地図上の表記)

堤防が削られて、建物などが倒壊・流出するおそれがあります。



氾濫流



(地図上の表記)

水の流れによって、建物などが倒壊・流出するおそれがあります。



内水被害とは

- 内水被害は、雨水管・ポンプ場や排水路から雨水が排水できないことで発生します。
- 内水被害の浸水想定区域や浸水実績区域では、道路冠水などが想定されます。

マンホールからの雨水噴出に注意！



大雨のときに、マンホールから水が溢れるだけでなく、勢いよく水が噴き出し、マンホールのふたが外れる場合があります。マンホールに近づかないようにしましょう。

アンダーパスの冠水に注意！



アンダーパスとは、鉄道や道路などと交差するために、周辺の地面よりも低くなっている道路のことで、雨水が溜まりやすい場所です。冠水時の通行は危険なので、迂回するなど、危険回避を最優先に行動しましょう。

地下空間での浸水に注意！



地下空間では外の様子がわかりません。



浸水した地下空間では水圧でドアが開きません。



浸水が始まると脱出が困難になります。



浸水した地下空間ではエレベーターは使えません。

金沢市津波避難地図

【全体版】TSUNAMI Hazard Map

この「金沢市津波避難地図」は、石川県が作成した「石川県津波災害警戒区域図」をもとに、市民の皆様が津波から避難するために必要な浸水情報や避難情報などの各種情報をまとめたものです。

津波からの避難に備え、日頃からこの「金沢市津波避難地図」を利用していただき、市民の皆様と町会、自主防災組織による行動で少しでも被害を減らしたいと考えております。

実際の津波はどのような状態で襲ってくるかわかりません。いざという時に安全な場所へ避難できるよう、自宅や職場の危険性を把握し、避難路を確認しておきましょう。

津波のおそれがあるときは、「海や川から離れ、高いところへすぐ避難」してください。

金沢港
最大津波高：3.2m
第一波到達時間：20分

金石
最大津波高：3.6m
第一波到達時間：20分

津波避難地図の見方

避難情報

	津波避難ビル
	津波避難場所
	主要幹線道路
	避難方向

地図情報

	行政界
	校下（地区）界
	官公庁
	消防署・消防分団など
	警察署・交番など
	救急医療機関
	同報防災無線

注）表示されている校下（地区）界はおおよその範囲を示したものです。
注）津波避難場所（屋外）については掲載を省略しています。

津波災害警戒区域・基準水位

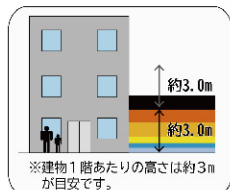
津波情報

津波災害警戒区域

※津波災害警戒区域とは、石川県が令和5年に指定したものです。基準水位として着色された範囲が該当します。

基準水位

基準水位	水深の目安
3.0m以上	2階の床までつかかる程度
2.0～3.0m	1階の天井までつかかる程度
1.0～2.0m	1階の軒下までつかかる程度
0.5～1.0m	1階部分でおとなの腰までつかかる程度
0.3～0.5m	おとなの膝までつかかる程度
0.01～0.3m	おとなの膝下までつかかる程度



土砂災害

土砂災害特別警戒区域 土砂災害警戒区域

■お問合せ■
金沢市役所 危機管理課 TEL：076-220-2366

津波の特徴を知りましょう！

■揺れを感じたら注意！

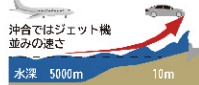
小さな揺れでも津波が発生する場合があります。あわてず速やかに避難しましょう。



■津波のスピードは速い！

津波は速いスピードで押し寄せてきます。津波を見てから避難しては間に合いません。

時速800km(約220m/秒) 時速36km(約10m/秒)



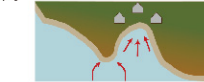
■津波は河川を遡上する！

津波は河口から侵入し、河川に沿って遡上します。遡上した津波が河岸堤防を越えて大きな被害をもたらすことがあります。



■津波の高さは想像を超える！

津波は海岸の地形によって、予想の数倍の高さとなることがあります。港の奥や岬の先端ではエネルギーが集中し、波高が高くなります。



■津波は何度も押し寄せる！

津波はくり返し押し寄せてきます。第1波よりも後からくる波の方が高い場合があります。



■引き潮がなくても注意！

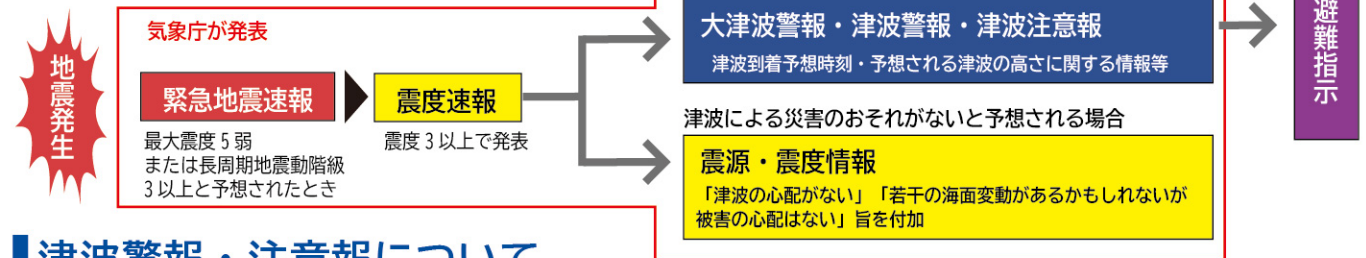
津波の前に引き潮があると注意しませんが、いきなり大きな波が押し寄せる場合もあります。



同時に地震・津波が発生したとき

- 洪水被害と地震・津波など、複数の災害が同時に起こる可能性があります。津波の浸水想定範囲についても確認しておきましょう。

地震・津波の情報発表の流れ



津波警報・注意報について

気象庁は、地震が発生したときには地震の規模や位置をすばやく推定し、これらを基に沿岸で予想される津波の高さを求め、地震が発生してから約3分(一部の地震については約2分)を目標に、大津波警報(特別警報)、津波警報または津波注意報を、津波予報区単位で発表します。

津波予報の種類 (発表基準)	予想される津波の高さ		想定される被害と取るべき行動
	数値での発表 (高さ区分)	巨大地震の 場合の表現	
大津波警報 (3mを超える場合)	10m超 (10m～)	巨大	巨大な津波が襲い、木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。 沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
	10m (5m～10m)		
	5m (3m～5m)		
津波警報	3m (1m～3m)	高い	浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。 沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
津波注意報	1m (20cm～1m)	(表記しない)	養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。ただちに海から上がって、海岸から離れてください。

津波発生時の避難行動

STEP 01

地震から身を守る

緊急地震速報

- まずは地震による落下物から身の安全を確保！
- 落ち着いて、テレビ・ラジオなどから津波の情報を収集！

STEP 02

避難場所などに避難

(大)津波警報・津波注意報

避難指示

- 津波災害警戒区域内にいる人は、区域外に避難！
- 高台や避難場所など「より高いところ」を目指して避難しましょう。

STEP 03

避難場所に留まる

- 警報、注意報が解除されるまで、自宅などに戻ってはいけません。
- 海岸・河川にも近づかないようにしましょう。

STEP 04

避難場所(屋内)などへ避難

- 自宅が被害にあった場合、自宅に戻らずに、金沢市指定避難場所や知人宅などに避難しましょう。

我が家のマイ・タイムライン



災害リスクチェック

- ☐ 洪水_____ mの浸水 ☐ 内水氾濫 _____ mの浸水
☐ 建物の倒壊が想定される区域 ☐ 土砂災害（特別）警戒区域



避難計画

警戒レベル	避難情報	防災気象情報	わが家の避難行動
レベル 1			☐ 非常持ち出し品・備蓄品を再確認する ☐ テレビやインターネットで天気予報を確認する ☐ 家族の今後の予定を確認する ☐ 必要なものの買い出し ☐ 鉢植や物干しなど飛ばされそうなものは家の中に入れる
レベル 2		氾濫注意情報 洪水注意報 大雨注意報	☐ テレビやインターネットで雨雲レーダーや川の水位を確認する ☐ 携帯電話を充電する ☐ 避難所や避難ルートを再確認する
レベル 3	高齢者等避難	氾濫警戒情報 洪水警報 大雨警報	☐ 早めに避難開始！ _____ へ避難する ☐ 家族や親戚に避難先を連絡する ☐ 避難情報を確認する ☐ 家財等の2階等への移動開始
レベル 4	避難指示	氾濫危険情報 土砂災害警戒情報	☐ 自宅が安全な場合は屋内安全確保（垂直避難）する ☐ 自宅が危険な場合は _____ へ避難する
レベル 5	緊急安全確保	氾濫発生情報 大雨特別警報	☒ 身の安全を確保する ☐ ☐ ⚠ 逃げ遅れた場合には、より高い建物、高い場所へ！！

やることをチェック
避難行動等を記入

緊急時・災害時の連絡先

緊急時・災害時の電話

消防 火災・救急・救助 ☎119

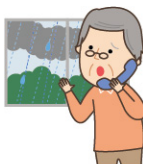
警察 犯罪・防犯・交通事故 ☎110

道路 （金沢市道路管理課） ☎076-220-2321

下水道・水道 （金沢市企業局） ☎0120-328-117（夜間 076-220-2281）

停電・電柱電線の損壊 （北陸電力送配電） ☎0120-837119

ガス漏れ緊急ダイヤル （金沢エナジー㈱） ☎076-220-2281



電話が通じないときは

大規模災害時には、家庭の電話や携帯電話がつながりにくくなることがあります。災害用伝言ダイヤルや携帯電話の災害用伝言板を利用して、家族や友人に連絡しましょう。

災害用伝言ダイヤル ☎171

音声ガイダンスに従ってご利用ください。

災害用伝言板 WEB171

- NTT西日本 <https://www.web171.jp/>
- NTTdocomo <http://dengon.docomo.ne.jp/>
- au(KDDI) <http://dengon.ezweb.ne.jp/>
- SoftBank <http://dengon.softbank.ne.jp/>



このマップに関する
お問い合わせ

金沢市 土木局 内水整備課
金沢市 危機管理課

TEL:076-220-2341
TEL:076-220-2366

FAX:076-220-2476
FAX:076-233-9999